

大会報告書

青少年のための科学の祭典2017 山梨大会報告書

■主催 山梨県立科学館 公益財団法人山梨県青少年協会
公益財団法人日本科学技術振興財団

■後援 文部科学省／全国科学館連携協議会／全国科学博物館協議会／NHK／日本物理教育学会／一般社団法人日本生物教育学会／日本地学教育学会／日本基礎化学教育学会／一般社団法人日本科学教育学会／一般社団法人日本理科教育学会／一般社団法人日本地質学会／一般社団法人日本生物物理学会／一般社団法人日本物理学会／公益社団法人応用物理学会／公益社団法人日本化学会／一般社団法人日本機械学会／公益社団法人日本アイソトープ協会 公益社団法人日本理科教育振興協会／一般財団法人日本私学教育研究所／公益社団法人日本植物学会／公益社団法人日本動物学会／公益社団法人日本天文学会／公益社団法人日本工学会／一般社団法人電気学会／日本エネルギー環境教育学会

■会場 山梨県立科学館 (〒400-0023 甲府市愛宕町 358-1)

■開催日時 平成 29 年 11 月 18 日 (土) ～11 月 20 日 (月) 3 日間 両日とも 9:30～16:00 開催

■来場者数

11 月 18 日	1,251 人
11 月 19 日	1,379 人
11 月 20 日	2,227 人

■実施内容

例年は 2 日間の実施であったが、今年度は 20 日が「山梨県民の日」であったため、土曜日から月曜日の 3 日間開催とした。3 日で 96 ブースという多くの出展に加え、参加者も 5,000 人に迫る程の大勢の集客があった。「山梨県民の日」が入館無料であると同時に、例年取り組んでいる県内向けの広報活動も継続しておこなっているため、多くの県民に認知してもらっている事が要因ではないかと分析する。

出展に関しては、例年出展していただいている企業や団体、教職員の方々等にご協力いただけたため、魚型ロボットのデモンストレーションや地元企業による 3D プリントのデモンストレーション等の工学系分野から養蚕や自然物を使った工作、科学実験、からくり工作など、多岐にわたる分野を網羅したブース展開をおこなうことができた。その中で新たに「山梨県が誇る最先端技術の紹介」と題したパネル展示もおこなった。これは、現在の山梨県が誇る最先端技術を県立の科学館から発信していこうという取り組みの足がかりにもなり得るものであり、サンプル展示は多くの方に注目いただけた。

山梨県での定番であり伝統でもある県内中学校や高等学校の科学部や帝京科学大学の学生達によるブース出展も、昨年度より数を増やすことができた。昨年度は来場者として見学していた学校が、今年度は出展者という立場で科学の祭典に関わってくれた。既存の学校でも例年人気のブースに加え、ドクターフィッシュや巨大なヘビ等、新たなブース展開もおこなわれていた。今後はさらに学生の部活動等の成果を出せる場となることが望まれる。

■出展数

11 月 18 日	41 ブース
11 月 19 日	40 ブース
11 月 20 日	15 ブース

■出展タイトル一覧

No.	ブースタイトル	18 日	19 日	20 日
1	3D プリントの仕組みと応用		○	○
2	シルクの命のストーリー	○	○	
3	リモコンカーを作って遊ぼう	○		

4	サメとカメとペンギンと…生物ロボット大集合	○	○	
5	消えるシール	○		
6	ブラックウォール		○	
7	人工イクラを作ろう		○	
8	フィンガーブーメラン		○	
9	水玉ころころ		○	
9	ひっぱりエレベーター		○	
10	面白科楽缶 変身！PP キャップ 変形コマ		○	○
11	面白科楽缶 回転！浮き出す虹色の輪～ガチャガチャ ホログラムこま～		○	○
12	面白科楽缶 爆走！CD ぶんぶんゴマ		○	○
13	可愛い猫の小物入		○	
14	籠の中のふくろう			○
15	たためる多面体	○	○	○
16	割れないシャボン玉	○		
17	もてる水	○		
18	スーパーボール作り	○		
19	大気圧	○		
20	パタリン蝶	○	○	
21	ハート型のクルミでストラップをつくろう	○	○	
22	尿素で作ろう！松ぼっクリスタル	○		
23	紙コップを使った工作 偏光万華鏡	○		
24	紙コップを使った工作 コケッココップ	○		
25	紙コップを使った工作 おもしろ糸電話	○		
26	X ジャイロを飛ばそう	○		
27	ピコピコカプセル			○
28	カイコの孵化を観察しよう	○	○	
29	自分だけの岩石標本をつくろう！	○	○	
30	ダンゴムシ迷路をつくろう	○	○	
31	体験！超極小カミナリ！	○	○	
31	ふしぎ！超低温の世界！	○	○	
32	巨大ヘビとご対面！君は果たして触ることが出来る のか！	○	○	
33	ヘビの抜け殻でお守りを作ろう！	○	○	
34	それゆけ！ペットボトルジャイロ	○	○	
35	生き物の不思議さを知ろう	○	○	
36	生き物の魅力を知ろう	○	○	
37	生き物の魅力・自然の面白さ・不思議さについて知 ろう	○	○	
38	ツンツンパクパク魚のお医者さん	○	○	
39	お家でできる！DNA抽出実験！	○	○	
40	「ぶんぶんごま」を作ってみよう	○	○	
41	スパイメガネを作ろう	○	○	
42	秋のパズルゲーム		○	
43	「割り箸鉄砲」を作って遊ぼう	○		
44	パーソナル・ロボットと遊ぼう	○	○	
45	発泡スチロールで蝶々を作ろう	○	○	

46	あつと膨らむ風船実験～空気を使わずに膨らまそう～	○	○	
47	スライムを作ろう	○	○	
48	スーパーボールロケット		○	
49	身近なモノでかんたん工作	○		
50	お楽しみちびっこ広場	○		
51	ハイテクごまであそぼう おりがみでコマをつくろう！ だまし絵アートに挑戦！！	○	○	
52	スクラッチ de あそぼう～秋色しおり作り～	○	○	○
53	静電気くるくるストロー			○
54	山梨が誇る最先端技術の紹介	○	○	○
55	お楽しみブース		○	○
56	ふしぎなツブを作ろう			○
57	ジャンボヨーヨー			○
58	職員のきまぐれブース			○
59	手回し発電！プラレール			○

■製作物

- ・ポスター : A2版／フルカラー／1300枚
- ・チラシ : A4版／両面フルカラー／製作部数：48,000枚
- ・科学館広報誌 : A4版／8ページ／オールカラー／80,000枚

■広報活動

- ・ポスターは県内全ての保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校、支援学校に配布。関係機関、観光施設、道の駅などに配布。
- ・科学館広報誌は、県内全ての児童、生徒に配布。
- ・チラシは、近隣の保育園、幼稚園、小中学校に配布。
- ・その他、県内各所へ情報を提供。

■メディア出演

- ・テレビ：NHK ニュース県内情報案内
- ・新聞 : 読売新聞 (11/19)